

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

基本理念

カーフェリーによる一般旅客、乗用車及び貨物車の海上輸送を中心として広く社会に貢献すること

2 中長期の経営戦略

1. 安全運航の最重点化

輸送機関としての責務を果たすため安全運航を最重点に掲げた経営

2. 高付加価値サービス追求

非日常な空間提供と利便性向上による旅客サービスの充実

3. モーダルシフト推進

CO2削減のため貨物輸送の海上輸送へのシフトを率先して推進

4. 運賃改定と省力化

収益性維持に向け運賃改定による価格転嫁とIT活用した省力化に取り組み

3 対処すべき課題

① エネルギー価格上昇への対応

- ・ 中東情勢緊迫化に伴う原油価格上昇への懸念
- ・ 製造コスト上昇が企業業績・個人消費に及ぼす影響

② 物流業界の構造変化対応

- ・ 2024年4月トラック事業の働き方改革による時間外労働規制強化
- ・ ドライバー不足に伴うモーダルシフト加速への対応

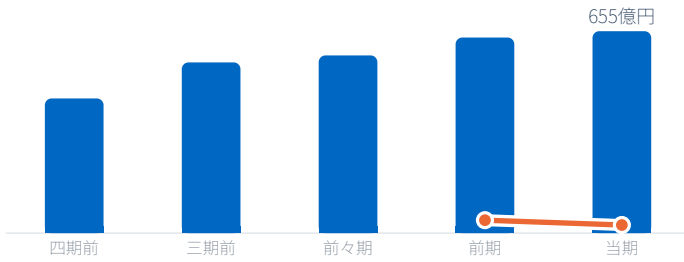
③ コスト増加への経営対応

- ・ 諸物価上昇による燃料費・原材料費の増加
- ・ 各種経費増加に対する収益性維持の工夫

面接で使えるポイント

- ・ 1970年の開業以来、北海道と関西・関東・東北を結ぶ海上輸送で人流物流を支援
- ・ 2024年4月施行の働き方改革によるトラック業界変化で海上輸送へのモーダルシフト機会
- ・ 2026年度6月の新造船投入によるCO2削減と燃料費削減の両立を実現

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
655億円営業利益率
4.0%財務健康度
25点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 44.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
－（未開示）平均年齢
－（未開示）平均勤続
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

